

令和6年本庄市議会第2回定例会会期予定表

自 5月30日 ～ 至 6月25日 27日間

区 分	月 日	曜 日	開 議	議 事
第 1 日	5月30日	木曜日	午前10時	○ 開 会 ○ 会議録署名議員の指名 ○ 会期の決定 ○ 諸報告 ○ 市長提出議案の上程 ○ 議案に対する提案理由の説明 ○ 議案に対する議案内容の説明
第 2 日	5月31日	金曜日		○ 休 会
第 3 日	6月 1日	土曜日		○ 休 会（土曜休会）
第 4 日	6月 2日	日曜日		○ 休 会（日曜休会）
第 5 日	6月 3日	月曜日	午前10時	○ 請願の常任委員会付託 ○ 議案に対する質疑・一部議案の即決 ○ 議案の常任委員会付託
第 6 日	6月 4日	火曜日		○ 休 会
第 7 日	6月 5日	水曜日		○ 休 会（常任委員会）総務委員会 （常任委員会）厚生文教委員会
第 8 日	6月 6日	木曜日		○ 休 会（常任委員会）建設産業委員会
第 9 日	6月 7日	金曜日		○ 休 会
第10日	6月 8日	土曜日		○ 休 会（土曜休会）
第11日	6月 9日	日曜日		○ 休 会（日曜休会）
第12日	6月10日	月曜日		○ 休 会（特別委員会）17号バイパス及び幹線道路整備 対策特別委員会
第13日	6月11日	火曜日		○ 休 会（特別委員会）交通政策及び観光政策特別委員 会
第14日	6月12日	水曜日		○ 休 会
第15日	6月13日	木曜日		○ 休 会
第16日	6月14日	金曜日		○ 休 会
第17日	6月15日	土曜日		○ 休 会（土曜休会）
第18日	6月16日	日曜日		○ 休 会（日曜休会）
第19日	6月17日	月曜日		○ 休 会
第20日	6月18日	火曜日		○ 休 会
第21日	6月19日	水曜日	午前9時30分	○ 一般質問
第22日	6月20日	木曜日	午前9時30分	○ 一般質問
第23日	6月21日	金曜日	午前9時30分	○ 一般質問
第24日	6月22日	土曜日		○ 休 会（土曜休会）
第25日	6月23日	日曜日		○ 休 会（日曜休会）
第26日	6月24日	月曜日		○ 休 会
第27日	6月25日	火曜日	午前10時	○ 請願の常任委員長報告・質疑・討論・採決 ○ 各特別委員長報告・質疑・討論・採決 ○ 各常任委員長報告・質疑・討論・採決 ○ 閉 会

※ 一般質問（会派代表）は、公明党、市議団未来、市議団きせき、市議団 大地、自由民主党本庄クラブの順に行います。

※ 一般質問通告書は、会期第6日の6月4日（火）正午までに提出してください。

※ 本会議の日程は、議事の都合により変更になることがあります。

令和 6 年第 2 回定例会議案一覧

市長提出議案

(令和 6 年 5 月 3 0 日提出 1 3 件)

議案番号	件 名	提案理由・要旨
第 39 号 議案	本庄市税条例の一部を改正する条例	地方税法の一部改正等に伴い、所要の改正をしたいので、この案を提出するものである。
第 40 号 議案	本庄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、所要の改正をしたいので、この案を提出するものである。
第 41 号 議案	本庄市下水道条例の一部を改正する条例	公共下水道事業の経営の健全化に向けて、使用料の額を改定したいので、この案を提出するものである。
第 42 号 議案	工事の請負に係る契約の締結について	本庄市道路照明灯及び公園灯ほか E S C O 事業業務委託契約を締結したいので、本庄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、この案を提出するものである。
第 43 号 議案	市道路線の廃止について	市道第 1 2 8 6 号線 一般国道 1 7 号本庄道路建設に伴い路線を短縮し再認定するため廃止する。 市道第 1 3 1 7 号線 一般国道 1 7 号本庄道路建設に伴い路線を短縮し再認定するため廃止する。 市道第 7 0 1 4 号線 開発行為に伴い路線を短縮し再認定するため廃止する。 市道第 3 - 9 7 2 号線 開発行為に伴い廃止する。 以上 4 件について、この案を提出するものである。
第 44 号 議案	市道路線の認定について	市道第 1 2 8 6 号線 一般国道 1 7 号本庄道路建設に伴い路線を短縮し再認定する。 市道第 1 3 1 7 号線 一般国道 1 7 号本庄道路建設に伴い路線を短縮し再認定する。 市道第 1 3 5 9 号線 一般国道 1 7 号本庄道路建設に伴い路線を認定する。 市道第 7 0 1 4 号線 開発行為に伴い路線を短縮し再認定する。 以上 4 件について、この案を提出するものである。
第 45 号 議案	専決処分の承認を求めることについて	本庄市税条例の一部を改正する条例について、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 1 7 9 条第 1 項の規定により、別紙のとおり専決処分したので同条第 3 項の規定により、これを報告して承認を求める。

第 46 号 議 案	専決処分の承認を求めることについて	本庄市都市計画税条例の一部を改正する条例について、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第１７９条第１項の規定により、別紙のとおり専決処分したので同条第３項の規定により、これを報告して承認を求める。
第 47 号 議 案	専決処分の承認を求めることについて	本庄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第１７９条第１項の規定により、別紙のとおり専決処分したので同条第３項の規定により、これを報告して承認を求める。
第 48 号 議 案	専決処分の承認を求めることについて	本庄市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について、地方自治法（昭和２２年法律第６７号）第１７９条第１項の規定により、別紙のとおり専決処分したので同条第３項の規定により、これを報告して承認を求める。
第 49 号 議 案	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	人権擁護委員 大塚 真美 氏が令和６年９月３０日をもって任期満了となるため、人権擁護委員法第６条第３項の規定により人権擁護委員の候補者を推薦したいので、この案を提出するものである。
第 50 号 議 案	令和６年度本庄市一般会計補正予算（第１号）	補正予算額 84,377,000円 総額 32,038,377,000円 継続費の補正 債務負担行為の補正 地方債の補正
第 51 号 議 案	令和６年度本庄市下水道事業会計補正予算（第１号）	収益的収入補正予定額 27,489,000円 総額 2,220,812,000円 収益的支出補正予定額 799,000円 総額 2,164,014,000円

本庄市高校生プロジェクト 2024「七高祭」がキックオフ！



令和6年度全国広報コンクール広報企画部門で全国1位となる「総務大臣賞・特選」と、シティプロモーションアワード2023で「金賞・翔べ！Z世代賞」を受賞した、本庄市高校生プロジェクト「七高祭(ななこうさい)」が今年も始まります。

今年度は、市内6校での合同文化祭を開催するほか、地域連携プログラムとして4つのテーマそれぞれで実地体験を通じて、地域の特性や魅力、課題について知り、その特性を活かす方法や魅力発信等について考え、発表を行うプログラムを予定しています。

今年度の事業では、吉本興業株式会社が高校生に助言・サポートすることとなりました。高校生が地域をテーマに楽しく学べるプログラムを予定しています。

よりパワーアップした七高祭をお楽しみに！

○添付資料

ワークショップ予定表、七高祭概要資料

第1回ワークショップ (キックオフ)

日時：6月4日（火） 午後5時～

会場：本庄市役所6階 大会議室

内容

- 参加者の自己紹介やアイスブレイク等
- 地域連携プログラムの概要説明

その他

第2回以降のワークショップ日程は、別添資料をご参照ください。

日程や会場は変更になることがあります。取材の際は、事前に広報課までご連絡ください。

七高祭情報発信中！



本庄市
ホームページ



HONJO.KOUKOUSAI.PJ
七高祭公式
Instagram

問合せ先

○本件記事に関すること 企画財政部 広報課 担当：福島、内田

電話：0495（25）1614

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚

電話：0495（25）1155

本庄市高校生プロジェクト2024 ワークショップ予定表

※日時や会場は、5月27日時点のものです。変更となる場合がありますので、取材の際は事前に広報課までご連絡ください。
☎0495-25-1614(直通) ✉kouhou@city.honjo.lg.jp

内容	日時	会場
事前説明会①	令和6年5月27日(月) 18:00-19:00	はにぼんプラザ 活動室D・E
事前説明会②	令和6年5月28日(火) 18:00-19:00	はにぼんプラザ 展示ホール
第1回ワークショップ	令和6年6月4日(火) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
第2回ワークショップ	令和6年6月14日(金) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
第3回ワークショップ	令和6年7月10日(水) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
第4回ワークショップ	令和6年7月25日(木) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
第5回ワークショップ	令和6年8月19日(月) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
第6回ワークショップ	令和6年9月19日(木) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
第7回ワークショップ	令和6年12月19日(木) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
第8回ワークショップ	令和7年1月14日(火) 17:00-18:30	本庄市役所 6階 大会議室
合同文化祭準備	令和7年1月25日(土) 終日	カミケンシルクドーム(本庄総合公園体育館)
合同文化祭当日	令和7年1月26日(日) 終日	カミケンシルクドーム(本庄総合公園体育館)

■問合せ先:本庄市広報課魅力創造係(0495-25-1614)



学びとエンターテインメント性あふれる文化祭 “七高祭” 地域をテーマに学び、楽しむプロジェクト！

2025年1月26日(日)に開催される本庄市高校生プロジェクト“七高祭”。各地域のテーマに分かれての定期的なワークショップ、フィールドワーク等を行い、当日、合同文化祭で発表を行っていただきます。地域のことを学ぶきっかけはもちろんのこと、チームで進めるプロジェクトは楽しく貴重な体験になるはずです！興味のある方は是非、事前説明会にご参加くださいませ。

“七高祭”事前説明会のお知らせ

七高祭のメインである地域と連携したプロジェクトは、6月より本格的に始動します！4つのテーマからチームを分けて、ワークショップ、フィールドワークで内容を深堀り。当日の発表までをイベントのプロ、地域の方々、また个性的なよしもと芸人がサポートします！

・地域連携プログラム

社会福祉推進

児玉地域の魅力発信

スポーツ推進

児玉駅周辺の
にぎわい創出

・合同文化祭運営

合同文化祭

Point

各チームでテーマを深堀り！
文化祭当日、学んだテーマを発表！
発表方法は、自由！
イベントのプロ、よしもと芸人がサポート

まずは、事前説明会にご参加お待ちしております

事前説明会概要

- ・日程:5月27日(月)及び28日(火)※どちらかの日程でご都合の良い日にご参加くださいませ。
- ・時間帯:18:00～19:00(両日とも)
- ・会場:はにぽんプラザ(本庄市市民活動交流センター) 〒367-0052 埼玉県本庄市銀座1丁目1-1

よしもと芸人が
皆さんを
サポート！

地域芸人



てんぐ
地域系イベント
実績多数！
漫才ワークショップ
の講師も担当！

教育、研究芸人



オオカミ少年片岡
慶應大学大学院SDM修士課
程修了。地域課題の研究や
有名番組の作家も担当。
かがくと森田くん
東工大出身の理系芸人。
教育イベント多数出演。

劇場で話題の 若手芸人



ネイチャーバーガー
劇場で活躍中の若手
芸人。大宮劇場のユ
ニットとしても活動
中。



「七高祭」とは ①

■ 概要と経緯

人口規模に対して高校の数が多いことが、本庄市の特徴であり、強みでもあります。市では、市内で学ぶ約5千人もの高校生を本市の地域資源と考え、本市に対する地域愛の醸成と関係人口につなげるため、これまで、まちづくりに関するパネルディスカッションや地元企業への商品開発の提案、合同文化祭など、様々な高校生との連携事業を実施してきました。

令和4年度までは、公立・私立・特別支援学校を含めて7校の高校が市内に所在していたため、こうした高校生との連携事業を「七高祭(ななこうさい)」と称しています。しかし令和5年度より、県立児玉高校と県立児玉白楊高校が統合の運びとなり、新生「児玉高校」が誕生することとなりました。これを受けて、市内に所在する高校の数は6校になりますが、これまで7つの高校で様々な事業に取り組んできた経緯を尊重し、今後も引き続き市内高等学校との連携事業を「七高祭」と呼ぶこととなりました。

～参加校～

県立児玉高等学校※・県立児玉白楊高等学校※・県立本庄高等学校・県立本庄北高等学校(平成24年度まで)

私立本庄第一高等学校・私立本庄東高等学校・私立早稲田大学本庄高等学院・県立本庄特別支援学校(令和元年度から参加)

※令和5年度より、県立児玉高等学校(新校)として統合

▼本庄織物のファッションショー(H30)



▼高校生によるまちの取材の様子(R4)



▼合同文化祭の様子(R5)



「七高祭」とは ②

■ 過去の実績

年度	実施内容
平成20年～平成22年	<u>セブンハイスクールサミット</u> 環境やまちづくりなどをテーマに、パネルディスカッションやプレゼンテーションを実施。
平成23年	<u>ハイスクールまちなか再生プロジェクト「駅からハイキング大作戦！！」</u> 早稲田大学の留学生と一緒に、JR東日本主催のハイキング企画に参加しまちを巡りながら、異文化交流を行った。
平成24年	<u>「本庄まつり大作戦！」</u> 本庄まつりの会場で、各校のクラブ発表や、ワークショップのプレゼンテーションなどを実施した。
平成25年	<u>地元企業へのプレゼンテーション</u> 地元企業に対して、地域の魅力を活かした新商品の提案を行った。
平成26年	<u>「おいしさ発見マップ」制作</u> 地元の特産品など、高校生が厳選したおいしいものを紹介するマップを制作した。
平成27年～令和元年	<u>合同文化祭@はにぼんプラザ「六高祭」「七高祭」</u> 市内高等学校が参加し、合同文化祭形式でクラブ発表や、本庄織物のファッションショー、高校生がプロデュースしたオリジナルドリンクやスイーツの提供などを行った。平成30年までは、市内の6校が参加していたため「六高祭」の名称だった。
令和3年	<u>写真冊子「虹がかかるまち」制作</u> 市内7校から高校生が参加し、高校生の視点で本庄の日常を写真に切り取ったPR冊子を制作した。
令和4年	<u>広報紙・PR動画制作・WEBで取材・執筆した広報紙の発行や、高校生が撮影・編集した市PR動画の制作、また、WEB上にて、PR動画や部活動の発表動画の合同文化祭「七高祭」。</u> 高校生が、写真などを掲載した合同文化祭を実施した。
令和5年	<u>4年振りとなるリアル開催を実施！</u> ・課題解決型プログラムは、4つの地域課題をテーマに、高校生が解決策を考え、各々が取り組んだ内容を合同文化祭で発表した。 ・産学官連携プログラムでは、高校生が考える使いたい「まくら」を開発し、「まくら」は、ふるさと納税返礼品に登録となった。 ・地域の事業者や団体などと連携した企画や部活動のステージパフォーマンスの発表なども実施した。

より効果的な結婚支援を！ ～対人関係研究者との共同プロジェクト～

本庄市社会福祉協議会（本庄市社協）では、このたび日本でも数少ない対人関係研究者による婚活研究チームとの協定を締結しました。

この協定に基づいた共同プロジェクトに取り組むことで、有効的な結婚支援策を解析し、交際や成婚により発展しやすい支援策等が生み出されることが期待されます。

なお、第1号となる研究結果が9月に行われる日本心理学会で発表される予定です。

また今後は、研究成果等をもとに対人関係研究者監修の婚活イベントを実施していきます。

○共同プロジェクトの概要

本庄市社協がこれまで取り組んできた、さまざまな結婚支援事業の蓄積をいかしつつ、どのような人にどのような支援が合っているのか、イベント運営等を含めて分析しています。イベント後の追跡調査実施等により、婚活イベントにおけるマッチング率（カップル成立率）の上昇だけでなく、「結婚カップル」の成立に必要な要因を探求します。

○研究発表について（日本心理学会第88回大会）

『メタバースと対面を組み合わせた結婚支援イベントの探索的検討等』

本庄市社協が昨年度実施した、「メタバースと対面」という先駆的な婚活イベントについて分析した結果を発表します。

会期：9月6日～8日

会場：熊本城ホール

主催：（公社）日本心理学会

8月末～10月末頃に発表ポスターを学会大会 HP にて閲覧可能（※有料）
(<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/jpa2024>)

○添付資料 本庄市社会福祉協議会と対人関係研究者との共同プロジェクトについて

問合せ先 ○本件記事に関すること 本庄市社会福祉協議会 担当：倉林

電話：0495（24）2755

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚

電話：0495（25）1155



本庄市社会福祉協議会 と対人関係研究者との 共同プロジェクトに ついて

本庄市社会福祉協議会では、
より効果的な結婚支援事業の開発を
目指しています

プロジェクトの概要



Project Overview

相互に連携・協力することで、それぞれの強みを活かした支援策の開発が可能となることから、本庄市社会福祉協議会では対人関係研究者と協定を締結いたしました。具体的には、イベントにおけるマッチング率（カップル成立率）の上昇だけでなく、イベント後に追跡調査を実施し、「結婚カップル」の成立へ必要な要因を探索していく予定です。研究倫理に則り、個人情報保護、情報管理を厳密に行って、調査を実施いたします。イベントには、引き続き、安心してご参加していただくことが可能です。

対人関係研究者からのコメント

効果的な結婚支援には、結婚を目指す方一人ひとりのニーズに合わせた支援が肝要です。本庄市社会福祉協議会では、これまで様々な種類の支援を実施されています。今回、本庄市社会福祉協議会との連携にあたり、そうした蓄積を活かしながら、どのような人に、どのような支援が合っているのか、個人の特性と支援の形式との相性について、様々なイベントを企画しながら分析していきたいと考えています。今回、まずその先駆けとして、本庄市社会福祉協議会が昨年度末実施したメタバースと対面を組み合わせた先駆的なイベントにて調査を実施させていただきました。そして、メタバースと対面という異なるイベント形式における行動や印象評価、参加者の特性との関連について分析した成果を、日本心理学会第88回大会、日本社会学会第97回にて発表予定です。日本心理学会は日本最大の心理学の学術大会、日本社会学会は日本最大の社会学の学術大会です。学術大会での研究発表は、本庄市社会福祉協議会の取り組みの有用性を示すだけでなく、今後の支援につながる重要な示唆を得られることが期待されます。なお、日本心理学会での発表抄録は、大会終了後随時J-stageにて発表論文集として無料公開されます。公開時期はおおよそ大会終了から1年ほどの見込みです。

共同プロジェクトに携わる研究者のご紹介



鬼頭美江 氏

明治学院大学 准教授

専門分野

社会心理学

研究テーマ

恋愛関係や友人関係などの対人関係における心理や行動。近年では、婚活イベントやマッチングアプリなど。



山田順子 氏

立正大学 助教

玉川大学能科学研究所

専門分野

社会心理学

研究テーマ

恋愛関係や友人関係における人の心理や行動。対人心理や行動の地域差や文化差、生物学的基盤など。



甲斐康輝 氏

パリ第一大学パンテオン・ソルボンヌ

パリ都市大学 人口学博士課程

専門分野

人口学 社会学

研究テーマ

フランスの人口政策、結婚、独身者、マッチングアプリに関する研究手法を、日本の結婚支援政策研究に応用しています。

Honjo Meet & Greet 「七夕良縁フェスタ」

SAITAMA 出会いサポートセンター本庄（恋たま本庄センター）では、結婚を見据えた真剣な交際がしたい方向けの“相性が良い相手と出会える”イベント『Honjo Meet & Greet 「七夕良縁フェスタ」』を開催します。

○日時 7月7日（日）

Part 1：午前10時30分～午後1時30分

Part 2：午後4時～7時

○会場

Hanafarm Kitchen（本庄市早稲田の杜3-14-1）

○対象

Part 1：30代～40代の独身男女

Part 2：20代～30代の独身男女

○募集人数

Part 1：男女14名ずつ（計28名）

Part 2：男女14名ずつ（計28名）

○参加費

恋たま会員 3,000円（恋たま会員以外 4,500円）

○申込

6月1日（土）から20日（木）までに申込フォームから

<https://ws.formzu.net/dist/S641831940/>

※参加特典として、対人関係研究者監修「あなたの性格特性シート」を参加者全員にプレゼントします。



申込フォーム

より効果的な結婚支援事業の展開に向けて

本イベントでは、協定を締結した対人関係研究者監修のもと、婚活イベントの開催にとどまらず、追跡調査等を実施することでイベントにおけるマッチング率（カップル成立率）の上昇だけでなく、「結婚カップル」の成立に必要な要因を探求していきます。

○添付資料 チラシ 1部

問合せ先

○本件記事に関すること

恋たま本庄センター（本庄市社会福祉協議会）

担当：倉林

電話：0495（24）2755

未来が輝く、運命の扉
あなたの心にときめきを

対人関係研究者監修

Honjo Meet&Greet

七夕良縁 フェスタ

～一年に一度の七夕に運命の人と会いましょう～

2024 7.7 Sun

【Part 1】10:30-13:30

【Part 2】16:00-19:00

【会場】 Hanafarm Kitchen (本庄市早稲田の杜3-14-1)

「結婚を見据えた真剣な交際がしたい」方向けの
「相性が良い相手と出会える」イベントです。

【対象】 Part1:30代～40代の恋たま会員または恋たま会員以外の独身男女各14名
Part2:20代～30代の恋たま会員または恋たま会員以外の独身男女各14名

【参加費】 恋たま会員の方3,000円・恋たま会員以外の方4,500円

【特典】 対人関係研究者監修「あなたの性格特性シート」をプレゼント！

【申込】 6月1日（土）から6月20日（木）までに下記URLまたは申し込みコードよりお申し込みください。（応募者多数の場合は抽選）結果は、6月24日（月）にご連絡いたします。

<https://ws.formzu.net/dist/S641831940/>

主催：SAITAMA出会いサポートセンター本庄

(TEL) 0495-24-2755 (MAIL) koitamahonjo@honjo-shakyo.or.jp



美味しいお食事と
お飲み物もご用意
しています！



令和6年度 児玉地域防災訓練

本庄市では、土砂災害防止月間（6月）の取組みとして、土砂災害・全国統一防災訓練に合わせて「令和6年度児玉地域防災訓練」を自主防災隊、自治会役員、民生・児童委員を対象に、防災訓練を実施します。

この訓練は、これまでの訓練内容も踏まえつつ、市民全体の避難訓練を主体とした実践的なものになるよう、「地域防災訓練」と名を変え、6月に児玉地域、9月に本庄地域で実施する訓練です。



情報伝達訓練の様子



避難所の受付の様子



避難所の様子

1. 実施日時 6月2日（日）（全国統一実施日）
情報伝達訓練：午前8時30分～午後0時30分
避難訓練：午前9時40分～11時30分
2. 対象地区 秋平地区及び共和地区（指定避難所：セルディ【訓練会場】）
3. 訓練参加者等 約200人
自主防災隊、自治会、民生・児童委員、主任児童委員、児玉郡市広域消防本部、本庄市消防団、児玉警察署
4. 訓練内容 大規模災害（地震・風水害・土砂災害等）の発生を想定し、参加者が協力して実践的な避難訓練を実施します。災害対応能力の向上や連携強化、防災意識の高揚を図ります。
 - ①情報伝達訓練 情報収集や意思決定等を行い、避難情報を発令します。
 - ②避難所開設訓練 避難所として体育館に受付、パーティション等を設置します。
 - ③避難誘導訓練 避難情報発令を想定、対象地区を巡回して参加住民の避難誘導を行います。
 - ④避難訓練 避難情報発令を想定、自宅から避難所までの避難を行います。
 - ⑤避難所体験訓練 避難所内の様子や、展示物品などを見学します。

問合せ先

○本件記事に関すること

情報伝達訓練について	市民生活部	危機管理課	担当：石川 電話：0495（25）1184
避難訓練について	市民生活部	支所総務課	担当：下垣 電話：0495（72）1332
○広報全般に関すること	企画財政部	広報課	担当：飯塚 電話：0495（25）1155

「塙保己一の奉納刀」の文化財指定について

市教育委員会では、111 件目の市の文化財（※ 1）として新たに『塙保己一の奉納刀（糸巻太刀拵：いとまきたちこしらえ）』を指定しました。

この資料は、天明 3 年（1783）7 月に塙保己一が保木野村の稲荷神社に奉納した刀です。同年 3 月には保己一が検校に就任しており、検校就任を生家ゆかりの神社へ報告する意図で奉納されたものであると考えられます。

この刀は制作当初から刀身を持っていないことが特徴で、これは公家による奉納や、格式の高い神社への奉納で見られるものです。柄の木製部分全体と鞘の元の部分を錦で包み、その上から絹の組紐が菱型に巻かれています。

郷土の偉人である塙保己一と地元とのつながりを示す貴重な有形文化財（歴史資料）です。

※ 1：他に国指定文化財 1 件、県指定文化財 20 件が市内にあります。



○添付資料

「新規の指定文化財について」 1 部

問合せ先

- 本件記事に関すること 教育委員会事務局文化財保護課 担当：的野
電話：0495（25）1185
- 広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚
電話：0495（25）1155

新規の指定文化財について

名 称	『塙保己一の奉納刀（糸巻太刀拵）』
種 別	有形文化財（歴史資料）
員 数	一振
所 在 地	本庄市児玉町八幡山 3 6 8
所 有 者	個人蔵
概 要	

本資料は、塙保己一が天明3年（1783）7月に保木野村の稲荷神社に奉納した刀である。なお、天明3年（1783）3月に塙保己一が検校に就任しており、本資料は塙保己一の検校就任を生家ゆかりの神社へ報告する意図で奉納されたものであると考えられる。拵は糸巻太刀拵（いとまきたちこしらえ）であり、柄の木製部分全体と鞘の元の部分を錦で包み、その上から絹の組紐が菱型に巻かれている。この様式の拵は、室町時代末期に制定されたものである。江戸時代には実用目的での大刀拵は見られなくなったものの、江戸時代初期から大名の間で贈答や社寺への奉納を目的とした刀の拵えとして踏襲された。本資料の特徴として刀身を伴わない拵であることが挙げられる。これは、後年になって刀身を外したわけではなく、製作当初から刀身を入れない拵として作られたものである。刀身を伴わない拵は、公家による奉納刀や格式の高い神社への奉納刀に見られるものである。江戸時代においては刀の奉納は白鞘で行われており、刀身の伴わない拵の奉納刀は大家以外には用いられていなかった。古式ともいえる拵の奉納刀を用いた点について、国学に精通した塙保己一ならではの選択だったのではないかと考えられる。

金具類のうち鐙は、銅に金メッキを施した金銅が用いられているが、本来のメッキが薄かったためかすでに剥落している。目抜きは赤銅を用いた枝菊紋であり、本来は金メッキを施していた可能性もある。なお、目抜きは既製品だが、他の金具については特注品であると考えられる。また、菊紋があしらわれているが、本資料が製作された時代には皇室が菊紋を相当数払い下げており、刀鍛冶が菊紋を拝領した事例もあることから、本資料と皇室との関係を示すものではないと思われる。

昭和12年（1937）発行の金鎖宮守著「塙検校遺物集」に本資料について次のような記述がある。

『此は先生が天明三年に生家の鎮守稲荷明神に寄進されしものなり、太刀の長三尺五寸柄は絹糸巻鐙は南蛮鐵にして鞘は青貝塗、鐙は赤銅、帯紐は紫色の絹糸にて二筋長四尺三寸あり/太刀は桐箱に納めあり/表に 御太刀/天明三年卯年七月吉日/中に 奉納稲荷大明神御寶前/江戸土手四番町 願主 塙検校/此太刀は現に村社稲荷神社の寶物として傳はり神職鈴木徹三氏の家に保管しあり。/按ふに是天明三年三月に先生が検校に進みし年なれば奉賽の意ならむ。』（「塙検校遺物集」10-11 ページ）

本資料には退色や劣化、欠損が多くみられる。「塙検校遺物集」には青貝塗が施されていたとする記述があるが、現状では確認できず退色したものと思われる。鞘の中央には、錦糸等の接着に用いた糊が捕食された虫害の痕が確認できる。巻き糸の隙間から朱色の錦糸が確認できることから、本来は朱染めの錦糸がまかれていたことがわかる。絹糸についても現在は白色に見えるが、製作当初は一般的な金茶の糸が用いられていたと考えられる。また掛紐付近に帯状の革が確認できるが欠損している。このほか、柄の兜金および猿手の欠損、鰐の切羽の未固定、鞘の太鼓金欠損など各所に劣化が確認できる。

本資料には工芸品としての価値は低いものの、全国的にも現存する事例の少ない公家や大名以外の人物による奉納刀である点、郷土の偉人である塙保己一と地元とのつながりを示す資料である点から、歴史資料としての価値は非常に高いものである。



本庄市観光農業センター周辺の紫陽花が見頃を迎えます

本庄市児玉町小平にある本庄市観光農業センターは、自然豊かな環境にあり、地元野菜やハンドメイド作品の販売等を行っている施設です。当施設周辺は、春は桜や山ツツジ、夏は紫陽花、秋は紅葉、冬はロウバイなどが咲き、季節ごとに異なる自然の景色を楽しむことができるスポットです。

また、本庄市観光農業センターの先約2.0kmからはじまる榎峠（市道3-377号線）は、「あじさいの小路」と呼ばれ、1.5kmにわたり紫陽花が植えられています。

6月中旬から7月上旬には、当センター周辺では色とりどり紫陽花が咲き、里山の景色に彩りを添えます。



本庄市観光農業センター周辺の紫陽花（あじさい）

○花の見頃：6月中旬～7月上旬

○施設名：本庄市観光農業センター（本庄市児玉町小平653番地）

電話 0495（72）6742

○営業時間：午前10時～午後5時

○休館日：木曜日（祝日の場合は開館）、12月26日～1月7日

○アクセス：関越自動車道本庄児玉ICから車約20分（約10km）

JR八高線児玉駅下車 タクシー10分（約5km）、徒歩55分

○その他：トイレあり、無料駐車場（20台）あり

※「あじさいの小路」は、道幅が大変狭く、自動車でのすれ違いが困難な箇所があります。本庄市観光農業センターに駐車し、ハイキング（あじさいの小路まで約2.0km 徒歩35分）がお勧めです。

関連ホームページ <https://www.honjo-kanko.jp/>

○その他 地図1枚

問合せ先

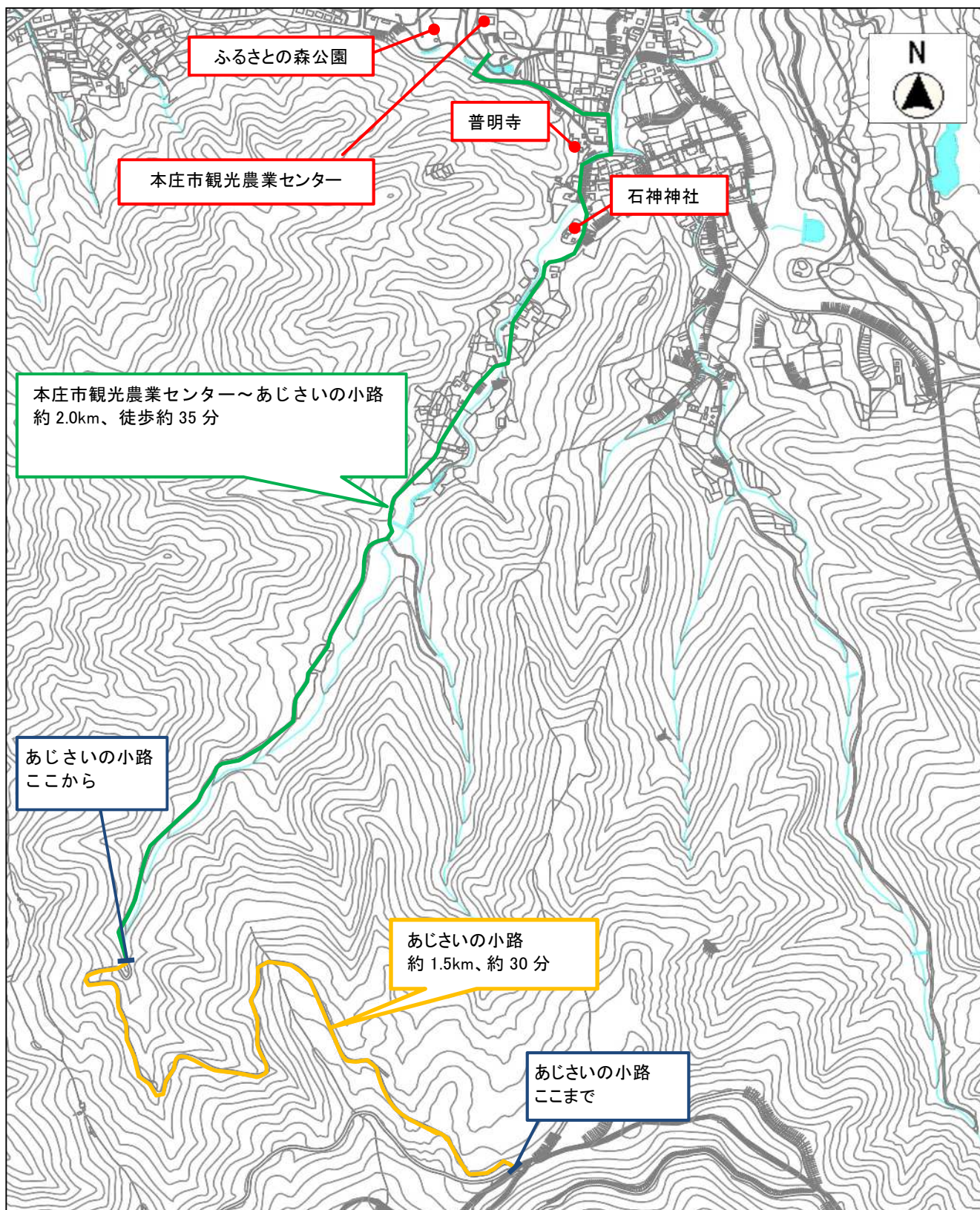
○本件記事に関すること 支所環境産業課 産業係 担当：吉岡

電話 平日：0495（72）1334

土日祝日：0495（72）1331

○広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚

電話：0495（25）1155



縮尺 1 : 8500

